

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証(実施状況・評価)

総事業費: 361,030千円 交付金充当事業費: 182,794千円

(単位: 千円)

| No. | 交付対象事業の名称 | 【実施計画事業概要】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 計上事業費 | 事業 初期 | 事業 終期 | 総事業費 | うち臨時 交付金 | 担当課 | 【効果検証】 ①実施状況・成果 ②評価 |
|-----|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------|----------|---------|-------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | |
| 1 | 新型コロナウイルス感染拡大防止事業(保育・教育・福祉施設等) | ①新型コロナウイルス感染拡大防止のために、町内施設における3密対策(密閉、密接)や感染予防のために実施する施設整備や物品購入等に対して補助をする。 ②補助金 ③詳細は別紙1のとおり (ア)認定保育所らいるばの社=120千円 (イ)私立大日向小学校=1,749千円 (ウ)障がい者福祉施設陽だまりの家=400千円 ④施設等事業者 | 2,269 | R3.6 | R4.3 | 1,716 | 1,700 | こども課 健康福祉課 | ①町内施設に対する補助金 ・私立大日向小学校 ・障がい者福祉施設陽だまりの家 ②コロナの影響を受けている町内施設に補助金を出すことによって、3密対策(密閉、密接)や感染予防を実施することができ、安心安全な環境が整った。 |
| 5 | リモート授業等環境整備事業 | ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモート授業等に対応した環境整備を行う。また、整備したタブレットを長期間しようできるよう、備品等を整備する。 ②備品購入費、賃借料、消耗品費 ③プロジェクター一体型電子黒板539千円×6台=3,234,000円 佐久穂小バーティション102,850円、書籍消毒用品15,840円、CO2モニター5台ほか=61,160円 ICTタッチペン 2,761円×233本=643,313円 保護フィルム 726円×785枚=569,910円 タブレットケース 506円×750枚=379,500円 ④佐久穂小中学校 | 5,007 | R3.6 | R4.3 | 5,007 | 5,000 | こども課 | ①佐久穂小中学校の備品等購入 ・保健用品CO2モニター ・電子黒板、バーティション ・タブレット用のタッチペン、保護フィルム、ケース ・消毒用品等 ②コロナの影響を受けている公立小学校において、感染拡大防止のためのリモート環境が整備され、安心安全な環境が整った。 |
| 6 | 学校給食費無償化事業 | ①コロナ禍の中、負担が増加している子育て世帯の生活を支援するため、給食費を減免し、その経費に充当する。 ②負担金 ③小学校給食食材費:180円×205日×480名=17,712千円、中学校給食食材費:210円×200日×270名=11,340千円 ④佐久穂小・中学校給食共同調理場(佐久穂小中学校) | 29,052 | R3.4 | R4.3 | 27,644 | 27,644 | こども課 | ①佐久穂小中学校 小学校対象児童:480人 中学校対象生徒:270人 ②コロナの影響を受けている子育て世帯の負担軽減を図り、生活支援を行うことができた。また、どのような家庭でも、義務教育を受けることができる環境を守ることができた。 |
| 7 | 子育て世代応援給付金事業 | ①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、外出自粛や各種行事の制限など、子どもの成長過程における体験や経験を重ねる時間が失われており、子育て世代は大変な思いをしている。また、所得が伸び悩む中、食費等による支出は減らず負担となっていることなど、様々な事情の子育て世帯を応援し生活を支援するため1万円の給付金を支給する。 ②給付金 ③対象児童(0才~高校3年生まで)1,379人×10千円=13,790千円 ④子育て世帯 | 13,790 | R3.6 | R4.3 | 12,750 | 6,050 | こども課 | ①給付金の支給:1,275人 ②学校臨時休業、保育園登園自粛などコロナの影響による家庭の負担が増加している子育て世帯の生活支援を行うことができた。 |
| 9 | 災害時避難所における公共的空間安全・安心確保事業 | ①災害時避難所における3密を防ぎ新型コロナウイルス感染症の感染拡大とプライバシーに配慮するため、パーティション、シート等を整備する。また、3密回避のために増設する避難スペースへ必要な備品等を整備する。 ②消耗品費、備品購入費 ③パーティション25,300円×180張=4,554,000円、パーティション部品10,230円×340個=3,478,200円 ・手指消毒液(50)15,950×11個=175,450円、(500ml)1,738円×50個=86,900円 ・給水タンク88,000円×2基=176,000円 ・非常用トイレ4,400円×40個=176千円 ・多目的テント13,200円×20=264千円 ・段ボールベッド9,295円×30台=278,850円 ・敷きマット2,288円×150枚=343,200円 ④町内避難場所・避難所 | 9,533 | R3.4 | R4.3 | 9,238 | 9,000 | 総務課 | ①避難所における備品等購入 ・パーティション ・パーティション用屋根 ・避難所敷きマット ・避難所段ボールベッド ・避難所用トイレ ・アルコール消毒、シールド等 ②避難所における感染症対策に必要な備品等を購入することができ、今後起こりうる災害時の感染拡大防止などに備えることができた。 |
| 10 | 中小企業等新型コロナウイルス感染症対策資金支援事業 | ①新型コロナウイルスにより経済情勢の影響を大きく受けている地域の中小企業・個人事業主等に対し、日本政策金融公庫等の他の支援施策の対象とならない又は超える部分について、利子補給や保証料の助成など金融面での支援を行う。 ②保証料補給金、補助金 ③保証料補助=7,537,000円 300千円×20件=6,000千円、200千円×5=1,000千円 150千円×3件=450千円、87千円×1件=87千円 ④中小企業・個人事業主 | 7,537 | R3.6 | R4.3 | 7,600 | 7,000 | 産業振興課 | ①補給金、補助金の支給:42件 ②コロナにより経済情勢の影響を大きく受けている町内の中小企業、個人事業主が、事業を継続するための支援につながった。 |
| 11 | 応援チケット発行事業 | ①購入額にプレミアム分を上乗せした町独自の応援チケットを発行し、地域経済再生のきっかけを創出する。 ②7,500円の応援チケットを5,000円で販売し、その差額(プレミアム分50%)及び事業執行に係る事務費 ③応援チケット販売数28,819冊 216,142,500円(7,500円×28,819冊) 生活支援事業配布数3,000冊 22,500,000円(7,500円×3,000冊) ・事務費:チケット3.36万冊印刷代5,349,740円、システム構築等業務委託料330,000円、人件費(会計年度任用職員)=111,992円、郵送料=498,000円、需用費等=64,462円 うち、販売収入144,095,000円(5,000円×28,819冊) 特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金11,600千円 ④町民・事業者 | 244,997 | R3.8 | R4.3 | 245,492 | 85,003 | 産業振興課 | ①がんばろう佐久穂応援チケット ・商品券換金:476,888枚 ・システム委託料 ・印刷代、郵送料 ・臨時職員報酬、消耗品等 ②プレミアム率50%の商品券の販売と生活支援の配布をすることにより、町民の生活支援と、町内事業者の事業支援を行うことができ、地域経済の活性化につながった。 |
| 12 | 花卉町内飲食店等装飾展示事業 | ①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、花卉の市場価格の低迷が続いている。町内花卉生産者の生産意欲維持と経営安定化を図るため、町が定期的に花卉を買い取り、町内飲食店等に花を配布し、展示してもらう。 ②消耗品費、委託料 ③配布する花卉代@2,000円×50軒×10月=1,000千円 ・配送委託料=100千円 ④佐久穂町 | 1,100 | R3.4 | R4.3 | 1,085 | 1,000 | 産業振興課 | ①花卉町内飲食店等装飾展示 ・花購入代 ・生花配達委託料 ②コロナの感染拡大に伴い、花卉の市場価格の低迷が続いているため、町内の飲食店で花卉を展示してもらうことで、特産品である花卉のPRと生産意欲向上につながった。 |
| 13 | ブルーブランド化支援事業 | ①新型コロナウイルスにより低迷している暮らしと経済を立て直す事業の一つとして、佐久穂町の特産品であるブルーのブランド化を図るため、独自の基準(糖度・硬度・酸度等)を満たしたものを出荷できる機器を整備(果実非破壊測定機器を町で購入し、農家に貸与)する。基準を満たした商品をプレミアムブルーとして販売することにより、新たな販路開拓、農家の収入増・経営継続、さらには栽培農家の増加に向けた環境づくりを支援する。 ②委託料、備品購入費 ③果実非破壊測定器@550千円×1台=550千円 ・測定器調整委託料@55千円×3台=165千円 ④佐久穂町 | 715 | R3.6 | R3.11 | 715 | 700 | 産業振興課 | ①備品購入、委託料 ・果実非破壊測定器 ・追加補正委託料 ②コロナの影響により低迷する農業振興のため、特産品であるブルーのブランド化を進めることができた。販路拡大にもつながった。 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 【実施計画事業概要】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算種別(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 実施計画 | 事業 初期 | 事業 終期 | 総事業費 | うち臨時 | 担当課 | 【効果検証】 ①実施状況・成果 ②評価 |
|-----|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------|----------|---------|---------|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | 計上事業費 | | | | 交付金 | | |
| 14 | 農業経営体支援事業 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響による農業収入の減少等に備えるため、町内の農業者が収入保険に加入する場合には、保険料の一部を補助することで、農業者の事業継続に向けた負担軽減とリスクへの備えの強化を図る。 ②補助金 ③補助金57,500円×20名=1,150千円 ④収入保険に加入する農業経営体 | 1,150 | R3.6 | R4.3 | 1,024 | 1,000 | 産業振興課 | ①補助金の支給:20名 ②コロナの影響による農業収入の減少に備えるための保険加入を促進することができた。 |
| 15 | オンライン会議等環境整備事業 | ①人と人との接触機会の低減を図る観点から、町職員がリモート等で業務等ができるパソコン等を整備する。また、町民もWeb等の活用を推進するため、生涯学習館(茂来館)のパソコン教室で使用されるPC等をWebに対応した機器へ変更する。 ②備品購入費 ③パソコン教室用ノートパソコン(76,180円×15台)-調整値引き(1,700円)*1.1=1,255,100円、庁舎Web会議等対応パソコン購入65,010円×30台=1,950,300円 ④佐久穂町(パソコン教室・生涯学習館、庁舎Web会議:佐久穂町役場) | 3,206 | R3.6 | R3.11 | 3,205 | 3,200 | 総合政策課 生涯学習課 | ①物品購入 ・パソコン購入費(45台) ②職員がリモート業務やWeb会議を実施できる環境が整った。また、町民がパソコン教室等で使用する生涯学習館の設備も整い、感染症対策として、オンラインと離れた場所での活動が可能となった。 |
| 16 | 情報発信多様化推進事業 | ①町民のニーズに応じた情報提供やオンラインで申請手続きができるようにするため、LINEによるセグメント別の情報発信などを行う。 ②使用料、委託料 ③LINE情報発信使用料165,000円×12か月=1,980千円、導入業務委託料=572千円 ④佐久穂町 | 2,552 | R3.4 | R4.3 | 3,247 | 2,552 | 総合政策課 | ①LINE導入委託料、情報発信使用料 ②コロナの感染症対策として、住民が役場に来なくても手続きができるよう、LINEを活用した申請や情報発信を行えるようにした。 |
| 17 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止事業(老人保健施設特別会計) | ①コロナ感染症に対応した面会場所の整備や介護ユニフォームを抗菌仕様にし感染拡大の防止を図る。 ②備品購入費(老人保健施設特別会計へ繰出) ③面会所等備品:サーモグラフィカメラ1台=249,700円 パーティション(特大2,970円×10台)+(大2,200円×20台)=73,700円 高性能空気清浄機1台=79,900円 メタルラック1台=28,050円、アルコール噴霧器1台=22,550円、面会室用テーブル1台=52,558円 抗菌仕様ユニフォーム(9,262円×74着)+(13,376円×5着)=752,268円 ④老人保健施設特別会計 | 1,259 | R3.6 | R4.3 | 1,258 | 1,200 | 総合政策課 | ①物品購入のための繰出金 ・赤外線サーモグラフィカメラ ・パーティション ・空気清浄機 ・抗菌仕様ユニフォーム等 ②コロナ感染対策として、物品の購入を行った。職員への対策や面会の整備を行うことで、拡大防止の役割と安心感につなげることができた。 |
| 18 | 新型コロナウイルス特別警報対策支援事業 | ①新型コロナウイルス感染症拡大により、県から特別警報Ⅱ(レベル5)が発出されたことにより、町の宿泊業、飲食店及びそれらに關係する事業者が影響を受けているため、それらの事業者を対象に支援金を給付し、事業継続を支援する。 ②補助金 ③旅館200千円×2者=400千円、飲食店等100千円×56者=5,600千円 ④事業者 | 6,000 | R3.8 | R4.3 | 6,400 | 5,399 | 産業振興課 | ①補助金の支給:63件 ②コロナの影響を受けている、町内の宿泊業、飲食店等に対し、支援金を給付することで、事業の継続に結び付けることができた。 |
| 19 | 子育て世帯等臨時特別支援事業(クーポン上乗せ事業) | ①国が実施する子育て世帯への臨時特例給付(児童1人当たり5万円クーポン券支給)へ町独自で25,000円分を上乗せ支給することにより、長期化するコロナ禍で子育てを行う世帯へ更なる支援を行いつつ、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある飲食店を始めとした、町内事業者による地域経済再生のきっかけを創出することを目的に実施する。 ②交付金(クーポン券)、印刷代(クーポン印刷事務経費) ③上乗せクーポン券27,375千円(25,000円×1,095人)、クーポン印刷代165千円 ④子育て世帯・事業者 | 27,540 | R4.1 | R5.3 | 28,240 | 20,546 | 産業振興課 | 【繰越事業】 ①子育て世帯等臨時クーポン ・R3換金分:40,990枚 ・R4換金分:127,864枚 ②コロナの影響を受けている子育て世帯にクーポンを支給することで、家庭への負担の軽減につながった。また、町内でクーポンを利用していたことで、コロナの影響を受けている事業者が営業を継続していくための支援となった。 |
| 20 | 町内企業等感染症リスク管理支援事業 | ①企業等における感染症リスク管理を支援するため、町内事業所に勤務する者で、出張による営業活動に従事する者、及び町外からの来訪者で、合宿、静養、教育実習、研修等で町内に一定期間滞在する者のうち無症状者に対し、抗原検査料の一部を町が負担する。 【事業番号8の総事業費5,261千円のうち国のR3予算活用2,630千円分】 ②委託料 ③抗原検査料@8,768円×600人=5,260,800円 ④町立千曲病院 | 2,630 | R3.6 | R4.3 | 6,409 | 5,800 | 健康福祉課 | ①新型コロナウイルス抗原検査委託料 ②町内事業所に勤務する者等の感染リスクを軽減するために、抗原検査料の一部を町が支援し、抗原検査の促進を図ることができた。 |
| 合計 | | | | | | 361,030 | 182,794 | | |